

令和6年度 障害者週間記念イベントを開催しました。

令和6年12月10日

仙台市宮城野障害者福祉センター

去る令和6年12月3日（火）～8日（日）に仙台市宮城野障害者福祉センターにおいて、障害者週間記念イベントを開催しました。

令和6年12月3日（火）～8日（日）に「障害者のミニ作品展」を開催しました。当センターに通所されている利用者の方々が製作した「折り紙」・「革細工」・「貼り絵」・「書道」などの盛りだくさんの作品が並べられ、1階ロビーを彩りました。

また、令和6年12月7日（土）午前には「腹話術パペット製作体験教室」、午後には「みやぎのコンサート～幸南復興太鼓演奏～」を開催しました。「腹話術パペット製作体験教室」では、当センターの貸館利用やコンサートなどで講師をされている千葉俊一先生をお招きし、6名の方にご参加いただきました。参加された皆様からは「色とりどりの材料が沢山あり、好きなものを選んで作ることができてとても楽しかった」「また参加したい」「腹話術パペット体験が楽しい」等、好評の声を頂きました。参加者の個性が表れ、素晴らしい作品が出来上がりました。また互いに作品を見ながら話し合う姿も見られ、創作を通して参加者同士の交流を図ることができました。

午後からの「みやぎのコンサート」では元気まつりや各イベント等でも活躍されている幸南復興太鼓の皆様、演奏を披露していただきました。クイズや太鼓を叩く体験の場を設けていただき、耳で感じるだけではなく実際に太鼓に触れることのできる、とても貴重な時間となりました。

コンサートには地域の皆様他、当センターの利用者様やご家族など、31名の方にご参加いただき、障害の有無や年齢を超えた市民交流の輪を広げることができました。参加者の方から「来年も復興太鼓をして貰いたい」「しの笛がステキです」「また、来たい」などの様々なご意見もいただき、和やかな雰囲気の中でコンサートを終えることができました。

今後も障害者週間にとどまらず、障害のある方の社会参加への意欲を高めること、障害や障害のある方に対する理解を深めること、そして、障害の有無にかかわらず、誰もが尊重し支え合う社会を目指して、センター事業の企画に努めていきます。



ミニ作品展の様子。↑
たくさんの作品が展示されました。



腹話術パペット製作体験教室の様子。
↑個性あふれる作品を作りました。



みやぎのコンサートの様子。↑
参加者の皆さんと太鼓の体験。